

平成 28 年 6 月 1 日

関係者各位

会 社 名 株 式 会 社 S H I F T  
代 表 者 名 代表取締役社長 丹 下 大  
(コード番号：3697 東証マザーズ)  
問 合 せ 先 執行役員 CFO 益 子 和 也  
( TEL. 03-6809-1165)

### 子会社設立に関するお知らせ

株式会社 SHIFT（本社：東京都港区、代表取締役社長：丹下 大、東証マザーズ：コード番号 3697、以下 SHIFT）は、この度、セキュリティ分野での技術力とサービス力の強化を目的とし、子会社を設立しましたので、お知らせいたします。

#### 1. 子会社設立の理由

SHIFT では、「すべてのソフトウェアに Made in Japan の品質を」を合言葉に、「安心・安全なソフトウェア製品の提供」のため、様々な業界でソフトウェアの品質保証、テストサービスを提供してまいりました。また、サービス領域の拡大・強化を目的として、業界スペシャリストとの業務提携も推進し、セキュリティ分野では、平成 27 年 4 月、サイバーセキュリティ領域におけるリーディングカンパニーである株式会社 F F R I（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：鶴飼 裕司、東証マザーズ：コード番号 3692、以下 F F R I）との業務提携により、SHIFT のセキュリティサービスの確立と提供を進めてまいりました。この度、今般の個人情報の漏洩などネガティブニュースが絶えない同業界において、更なるサービス力の強化と付加価値の向上を目指し、ソフトウェアの脆弱性テストに特化した子会社「株式会社 SHIFT SECURITY」（以下 SHIFT SECURITY）を設立することとなりました。代表取締役社長には、セキュリティ業界を代表する専門知識・技術、また会社経営の経験も豊富に持った松野 真一氏（以下、松野氏）を迎え、SHIFT がこれまで培ってきたソフトウェアテストの知見、標準化、可視化や品質管理のノウハウと、SHIFT ASIA（ベトナム）の優秀な IT 人材も十分に活用し、非属人的で継続性のある情報セキュリティの仕組みの提供、体制の構築支援を担ってまいります。

サイバー攻撃の手口が日々進化し、複雑化している一方で、ユーザーニーズを満たす製品の開発に注力し、「セキュリティ」に関する対策は、後手に回されているケースが散見されます。さらには、日進月歩の進化と拡大が著しい IT 業界において同分野は、深刻なセキュリティ人材の量的かつ質的不足にも直面しています。

SHIFT SECURITY は、以上のような業界の置かれた現状を理解し、情報セキュリティの仕組みの構築、専門人材の育成に取り組んでまいります。また、F F R I および、WEB・スマートフォン向けアプリケーションの脆弱性診断を手掛ける株式会社イセラエセキュリティ（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：牧田 誠）と専門領域ごとに連携することで、お客様のメリットが最大化された情報セキュリティサービスを提供してまいります。引き続き、各専門分野で活躍する業界トップクラスの情報セキュリティベンダーとの積極的な技術提携を進め、すべての企業に強固で網羅的なセキュリティの仕組みを導入することを目指してまいります。

## 2. 設立する子会社（株式会社 SHIFT SECURITY）の概要

(1) 名 称	株式会社 SHIFT SECURITY		
(2) 所 在 地	東京都港区麻布台 2-4-5 メゾニック 39MT ビル		
(3) ウェブページ	http://www.shiftsecurity.jp		
(4) 代表者の役職・氏名	松野 真一（まつの しんいち）		
(5) 事 業 内 容	情報セキュリティサービス、脆弱性診断・検査サービス		
(6) 資 本 金	10 百万円（資本準備金含む）		
(7) 設 立 年 月 日	平成 28 年 6 月 1 日		
(8) 大株主及び持株比率	株式会社 SHIFT		65%
	松野 真一		35%
(9) 上場会社と当該会社との間の関係	資 本 関 係	当社が 65%出資する連結子会社であります。	
	人 的 関 係	当社より取締役として 2 名、監査役として 1 名が就任します。	
	取 引 関 係	現時点における当該事項はありません。	

## 3. 合併相手先の概要

(1) 氏 名	松野 真一
(2) 住 所	東京都港区
(3) 上 場 会 社 と 当 該 個 人 の 関 係	現時点における当該事項はありません。

## 4. 今後の見通し

本件が当社の業績に与える影響は軽微であると見込んでおります。

以 上

(参考) SHIFT 当期連結業績予想（平成 28 年 1 月 12 日公表分）及び前期連結実績（百万円）

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	連結当期純利益
当期連結業績予想 (平成 28 年 8 月期)	5,185	362	398	178
前期連結実績 (平成 27 年 8 月期)	3,288	319	315	195